

広報いいいで

6

11 June
2015
Vol.1059



両手の影は何だろな

写真 / 子ども芸術鑑賞教室「影絵劇」で、
手影絵（フクロウ）に挑戦中の児童たち。

- 03 第33回全国白川ダム湖畔マラソン大会
萌える緑と残雪の湖畔を駆ける
- 04 にぎわい再現プロジェクト委員会第4期スタート
- 06 飯豊町消防演習
- 07 第10回めぎみの里カンタート
音楽のまち飯豊町に5人の先生がやってくる
- 08 地区公民館の事業計画
中部地区・白樺地区・東部地区・西部地区・中津川地区
- 10 まちかどNEWS
あれから4年「第5回絆の会」/源流の森2015年オープン
/白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験巡視」ほか
- 12 第三セクター決算報告
- 13 がんばりの軌跡、表彰者の紹介
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル/あ～す図書室情報
- 16 ようこそ！わたしたちの倶楽部に/町長の見て歩き
- 17 健康ikiikiプラス
- 18 お知らせ/戸籍の窓/人の動き/編集後記
- 20 第3回心の古里いいでフォトコンテスト
優秀賞「朝霧の紅葉」

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。

大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。

どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙

光と影の芸術を想像力で鑑賞



想像力を育む影絵劇

6月8日、あ～すで、町内の小中学生を対象に「芸術鑑賞教室」が行われました。同教室は隔年で音楽と劇の鑑賞会を行い、今年は横浜市から劇団を招いて影絵劇の観賞会。午前は小学1年生から4年生が「長靴をはいたねこ」を、午後は小学5年生から中学生が「宝島」を鑑賞しました。子どもたちは台詞や効果音、話の流れなどから、黒の輪郭線まで省略された登場人物の表情や心の動きを想像しながら鑑賞していました。

第33回全国白川ダム湖畔マラソン大会



～ 萌える緑と残雪の湖畔を駆ける～

5月10日、第33回全国白川ダム湖畔マラソン大会が、白川ダム湖岸公園をスタート・ゴール地点として開催されました。県内外から858名が参加。ゲストラナーにタレントで、いいでっ Fun Club 会長のダニエル・カールさんを迎えました。

開会式では、後藤幸平大会会長が「それぞれの目標で、楽しく笑顔でゴールしてください」とあいさつ。選手を代表して町陸上スポーツ少年団の細谷航さんが「怪我なく楽しく走りぬきます」と力強く宣誓しました。

その後、ランナーたちは10、5、2kmのコースに分かれて5分刻みでスタート。青空の下、桜や水仙が咲く道を気持ちよさそうに駆けっていました。

閉会式では、上位入賞者の表彰に加え、遠方賞や最年長者賞などの表彰が行われました。講評でカールさんは「マラソン大会はたくさんありますが、これほど景色のよいコースはほかにはないでしょう」と、ロケーションの良さを絶賛しました。また、抽選会も行われ、会場は最後まで大いに盛り上がりました。

大会終了後も桜咲く湖岸公園には、家族や友人たちと春の休日をおのびりと楽しむ姿が見受けられました。

5 kmの部に挑戦するダニエル・カールさん(右)



号砲に合わせていっせいにスタート



水仙ロードを快走するランナーたち

各コース優勝者

2 km	男子	小野 哲平	高畠町	6分53秒
	女子	小林 咲葉	白鷹町	7分07秒
5 km	男子	林 幸則	長井市	17分21秒
	女子	木村 初恵	南陽市	25分35秒
10 km	男子	遠藤 正人	南陽市	31分12秒
	女子	植頭 由佳	いわき市	46分29秒



にぎわい再現プロジェクト委員会 第4期スタート

平成21年4月、にぎわいあるまちを再現するために「にぎわい再現プロジェクト委員会」が結成されました。委員の任期は2年。これまで延べ56名がにぎわい再現に取り組んできました。今年4月から第4期がスタートしています。メンバーは公募で集まった10名の若者たち。3期から7名が継続しました。4月23日に初会合が開かれ、委員長に木村朋弥さん、副委員長に川崎光さんと島貫香織さんが選出されました。

第4期メンバーを代表して木村委員長ににぎわい再現への意気込みなどを伺いました。

—委員長に就任

委員会には第2期から参加して5年目になります。安部前委員長から後継者の打診を受けたときは、期待に応えたいと思う一方、歴代の委員長のように組織を引っ張っていけるか不安でした。前委員長の「委員会に残りサポートするから」の言葉に心強さを感じたことや、成し遂げていない目標を実現したいとの思いから、引き受けることを決意しました。

—第4期の強み

継続メンバーが多いことです。10名中7名が前期からの継続。事業の企画立案や進め方などは、メンバーの多くが経験者です。事業実施については特に不安はありません。ただ、これまでを振り返ってみると、この経験値に甘えてしまった面もありました。少数のメンバーだけでもそれなりに事業を進められるため、全員を巻き込む労力を省いてしまったことや、メンバー以外に協力を求める意識が低くなっていたことです。今期はより情報を発信・共有し、周囲を巻き込んで活動していきたいと思っています。

—原点回帰

委員会が結成されて年月が経つと継続事業や既決事業などが増え、メンバーでじっくりと話し合う前

プロジェクト委員会の足跡

第1期 平成21～22年度

メンバーは「にぎわい」という大きなテーマに戸惑いながらも議論を重ねた末、にぎわいとは「自分たちで課題を見つけ、解決のため挑戦すること」という結論を導き出した。

主な活動

- ・町の将来を洋上で語る「いいで未来号」
- ・年配の方から子どもまで楽しめる「復刻版！椿劇場」
- ・ウォーキングの場と機会を提供する「てくてくらぶ」

第2期 平成23～24年度

1期生の活動や結論に2期生の思いやアイデアを付加して、町内外の若者と積極的に関わり合い交流の輪を広げながら、話し合いで終わることなく活動として具現化した。

主な活動

- ・「いいで未来号」
- ・「復刻版！椿劇場」
- ・笑顔をテーマとした「1000スマイルモザイクアート」
- ・恋活イベント「いいでDEいいで愛」
- ・若者同士が交流する機会「若者団体の集い」
- ・雪を活用した「スノースマイル」

第3期 平成25～26年度

委員たちは、にぎわい再現に挑戦し続けるなかで、ふるさとへの関心をさらに高め、企画力や行動力などを進化させた。委員会は自分磨きの場であり、若者の成長が未来のにぎわいにつながることを見出した。

主な活動

- ・「いいで未来号」
- ・恋活イベント「スポーツ婚」「ピザパーティー」
- ・若者同士が交流する機会「若者団体の集い」
- ・委員会と交流を持った団体などを掲載した名鑑を発行
- ・facebookによる情報発信



意見を出し合うメンバーたち

問い合わせ先

あ～す内「にぎわい再現プロジェクト委員会事務局」
☎ 72-3111 ☒ i-asu@town.iide.yamagata.jp
facebookページを随時更新しています。
<https://www.facebook.com/nigiwaiiide.project>



小白川
安部宗和

添川
石井舞

手ノ子
瓜生健太郎

佐

に活動をスタートしなければなら
ないこともありました。真にやり
たいことは何か、何を成し遂げた
のか。全員が思いを出し合っ
て、互いを理解して、活動したいと考
えています。

―実現したいこと

「拠点」づくりです。仲間が多
いほど効果的で継続的な活動が期
待できます。そのためには、人
が出会い交流の輪が広がる拠
点が必要だと思います。拠点とは建
物だけを意味しているわけではあ
りません。一緒に汗を流し何かを
成し遂げる共同活動や事業参画な
どの過程や機会も含んだ意味です。

「できたらいいな」、程度の気持ち
では実現できません。実現させる
ためには多くの模索や試行錯誤な
ど、もがき、が伴うと思いますが、
積極的に取り組みます。

―町民へのメッセージ

町内の若者に委員会への参加を
呼びかけても、反応はいまひとつ
です。「委員会は大変だ」と思っ
ているのではないのでしょうか。4年
間活動して私が感じているのは
「委員会は意外とおもしろいよ」
です。継続メンバーが多い理由は
そこにあります。にぎわい再現に
向けて活動する私たちを、今期も
ぜひ応援してください。





飯豊町消防演習

訓練の締めくくり『分列行進』

6月7日、「あゝす」駐車場と周辺で、町消防演習が行われました。消防団員340名が参加し、町民や来賓が見守る中、各種訓練に臨み消防団の組織力の高さと装備を披露しました。

演習目的は、団員の士気高揚と災害に備えた消防力の確立。その訓練として、▽火災防ぎょ訓練▽各個・中隊訓練▽操法訓練▽応急手当訓練▽分列行進などが行われました。団員たちは、緊張を保ちながら機敏で的確な訓練を行いました。

火災防ぎょ訓練では、火点と水源との距離を消防車両3台による水の圧送で補い、放水。実践即応の消防活動を行いました。応急手当訓練では、楽しくAEDの操作や応急手当の手順が学べるようにと、いいで応急手当普及員会が寸劇で説明しました。訓練の締めくくりには分列行進が行われ、団員たちは統率の取れた規律ある行進を披露しました。その姿に頼もしさを感じた沿道の見学者たちは、団員たちに拍手を送っていました。

閉会式で、後藤町長は「技術士気が年々向上している。今後とも緊急時の各種「予想外」を想定して訓練に励んでいただきたい」と鼓舞しました。また、消防関係の表彰も行われました。

消防関係表彰者

❖消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】伊藤幸雄

❖山形県知事表彰

【永年勤続退団者】山口利行/横澤祐次/屋嶋雅一/菊地正二/竹内昭博

【金条章】第2分団

【特別功労章】二瓶広和/安部貴志

【功労章】舟山純也/佐藤智浩/尾形隆/井上啓/竹村吉助

【功績章】渡部一弘/安部良/横山清人/舟山善之/大城慎一

【精錬章】樋口靖彦/渡部勝弘/渡部高之/高橋勝/原田淳一/伊藤将行

【家族功労者表彰】田辺ひとみ

❖飯豊町長表彰

【退団者感謝状】高橋弘之/大石利雄/後藤祐宣/渡部賢一/嶋貫宏/樋口

龍一/高橋成樹/工島昇/宇津木敏己/齋藤隆行/高橋吉彦

❖日本消防協会長表彰

【精績章】鈴木俊一郎

【勤続章】伊藤幸雄

❖山形県消防協会長表彰

【優良章】宇津木靖/嶋貫貴/渡部賢一/吉田秀昭/菊地則之/手塚寛幸/小関大/高橋弘一

【永年勤続章】

(30年)田辺隆

(25年)小関貴典

(20年)工島昇/田中豊/宇津木高近/齋藤隆行/舟山政幸/大城慎一/伊藤章

(15年)石井洋介/長岡幸希/大谷部秀也/渡部勝弘/嶋貫宏/渡部隆行/古山隼人/長沼秀一/舟山弥寿彦/塚田孝之/高橋実/鈴木

洋一/安部宗和/横山健春/長岡利光/中善寺一昭

❖山形県消防協会西置賜支部長表彰

【機関表彰】第1分団第3部第2班

【優良消防団員】井上克行/渡部健一/長岡幸希/渡部隆行/志田佳靖/高石公治/高橋正彦/船山泰宏/渡部智朗/安部宗和/横山健春/渡部雅基

【優良消防運転手】後藤尚良/井上智明/野口正良

❖飯豊町消防団長表彰

【優良章】奥村唯/二瓶綾/小浦孝行/嶋貫真樹/嶋貫勝博/須藤良裕/長岡昭仁/嶋貫直人/横澤佑介/長谷川恭太/長岡慎太郎/横山勇志/嶋貫輝/横澤剛/高橋一三/新野智明/横山一美/遠藤典昭/伊藤幸太/小川直之 (敬称略)

第10回 めざまみの里カンタート

～ 音楽のまち 飯豊町に5人の先生がやってくる～

5人の豪華音楽講師陣と全国各地から集まった合唱団による音楽の祭典“めざまみの里カンタート”。町民総合センター「あ～す」を会場に、7月11日(土)・12日(日)の2日間にわたり町中に音楽をお届けします。



ピアノ
齋木ユリ



作詩家
村田さち子



作曲家
池辺晋一郎



指揮者
栗山文昭



ボイストレーナー
横尾佳子

♪「カンタート」とは、合唱のためのコンサート・講習会・公演などを行うイベントのことです。音楽界の第一線で活躍されている5人を講師に招いて合唱の表現技術を学ぶ内容で、毎年飯豊町内外から大勢の方に参加いただいている人気のイベントです。

♪7月11日(土)13:55～16:15の2コーナーは、入場料金500円

7月11日のいっしょに歌おう「飯豊の四季」のコーナーと、池辺晋一郎先生による講演「名曲の秘密とカラクリ」のコーナーは飯豊町民に限り500円で入場いただけます。ぜひご来場ください。

第1日目 7月11日(土)

12:00	受付
13:00	開講式
13:15	男声合唱組曲「飯豊山」公開レッスン 《講師：池辺晋一郎、村田さち子》
13:45	休憩
13:55	いっしょに歌おう「飯豊の四季」
14:55	休憩
15:15	講演「名曲の秘密とカラクリ」 《講師：池辺晋一郎》
16:15	休憩
16:30	「いい声」講座 《講師：横尾佳子》
17:15	自由時間・移動（めざまみの里観光物産館）
18:30	ザ・パーティー受付
18:45	ザ・パーティー 飯豊山麓の美味しい山菜料理や米沢牛やアスパラなど…「めざまみの里」はおいしい魅力もたっぷりです。講師の先生方や、全国の仲間との新しい出会い、そして再会に乾杯！コーラスと飯豊の幸をおおいに楽しみましょう。もしかすると池辺先生のピアノ演奏も聞けるかも…お楽しみに！

第2日目 7月12日(日)

9:10	「もっといい声」講座 《講師：横尾佳子》
10:00	休憩
10:15	How to 指揮 《指揮：栗山文昭》
11:30	休憩
12:30	How to コーラス 《講師：池辺晋一郎、栗山文昭、村田さち子、横尾佳子》
13:50	休憩
14:00	演奏 栗友会合唱団 《指揮：栗山文昭》
14:45	全員合唱 第5楽章「飯豊山」 《指揮：池辺晋一郎》
14:55	休憩
15:05	男声合唱組曲「飯豊山」初演演奏会 《指揮：池辺晋一郎、朗読：村田さち子、ピアノ：齋木ユリ》
15:50	閉講式

料金／2日間受講：5,000円（学生：2,000円）、
1日受講：3,000円、ザ・パーティー：5,000円
※11日の午後以外の講座については、1コーナーにつき
1,000円で受講することができます

◆問合せ先／町民総合センター「あ～す」 ☎72-3111

平成27年度

地区公民館の事業計画

地域の活性化と生涯学習の振興を目指して

各地区公民館では、それぞれの地域の特色を生かしながら、地域の活性化と生涯学習の振興を目指した事業を展開しています。

ここでは、平成27年度の事業計画の中から主なものを抜粋して紹介していますが、そのほかにも幅広い年齢層に合わせた様々な事業が計画されていますので、ぜひ多くの住民の皆さんが参加し、地区公民館を拠点として地域を盛り上げていきましょう。

各地区公民館の最新情報はホームページから<http://iide-kouminkan.jp>



中部地区公民館

地域のコミュニティづくりの拠点として、地域住民主体の運営活動を支援するとともに、社会教育の推進を図り、地域づくり、健康づくりを行います。

スタッフ



公民館長 (写真中央)
佐藤正俊 (萩生)

運営委員会事務局職員
渡部弘之 (中)
嶋貫 恵 (中)

連絡先

大字萩生3548
☎72-2126
☎72-3550
✉tyuubuko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

事業	内容	時期
子ども夏まつり	子ども会育成会、運営委員会、分館連など地域の各団体からの協力をいただき、協同作業の教育を実践	8月9日
県警音楽隊、飯豊中吹奏楽部合同演奏会 (仮称)	合同演奏会、安全協会と防犯協会の両中部支部による啓発活動	8月30日
婦人学級	研修会、クリスマス会、生け花、茶会、講演会、文化祭出展など	年間
地区文化祭	各団体から作品展示や芸能発表をしていただき、地域の文化・芸術への親しみを深める	10月24日 ～25日

白椿地区公民館

自主的な学習の推進と生涯学習活動の拠点として役割を充実します。

スタッフ



公民館長 (写真中央)
五十嵐一男 (小白川)

運営委員会事務局職員
鈴木 孝 (小白川)
川崎てい子 (椿)

連絡先

大字椿1902-4
☎72-2242
☎72-3551
✉tubakiko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

事業	内容	時期
白椿リサイクル会	EMボカシを活用し、生ごみの堆肥化を目指す。同活動を地域で取り組める運動を推進すると共に良質堆肥作りや生ごみの減量化を図る	年間
青年活動の育成	青年層との連携を深め青年の社会参加の支援を図り自主活動の促進と青年教育振興を推進する	年間
芸術文化	芸術文化を守り親しみながら教養を高め、心豊かな優れた文化の地区をめざし、住民総参加の地区文化の振興を図る	年間
社会体育	社会体育施設やスポーツクラブの利用啓発を図るとともに、地域スポーツの振興を図る	年間

東部地区公民館

健康的、文化的に暮らしを豊かにする知恵と力を身に付けるような生涯学習を展開し、「いつでも だれでも なんでも参加できる魅力ある公民館」を目指します

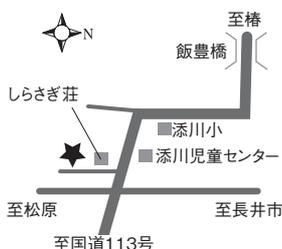
スタッフ



公民館長 (写真中央)
遠藤和芳 (添川)
運営委員会事務局職員
樋口兼利 (添川)
遠藤節子 (添川)

連絡先

大字添川2955
☎74-2447
☎87-0447
✉toubuko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

事業	内容	時期
生涯学習(青少年教育)事業	わら文化の伝承活動及び高齢者と子どもたちの交流を図り、学校教育の補完と高齢者のスキル維持を目的にわら細工教室を実施	10月
社会体育事業	地区住民と小学校が合同で健康、体力づくりを目指すと共に、交流、親睦を図るため合同運動会の開催と、年間4種目のスポーツ大会を実施	5、6、9、11、2月
地域交流事業	地区住民が一堂に会し、地域の連帯感と活性化を図る為、添川温泉「ふるさと祭り」を実施	8月14日
芸術文化活動事業	各種団体、個人の成果の発表と創作意欲や教養を高める為、文化祭・さつき展・さぎ草展を開催	6、8、10月

西部地区公民館

地区民主導の運営を積極的に推進しながら、地域の独自性を大切にしたい、社会教育、生涯学習、スポーツ振興、芸術文化振興を図り、豊かで活力ある地域社会づくりに努める

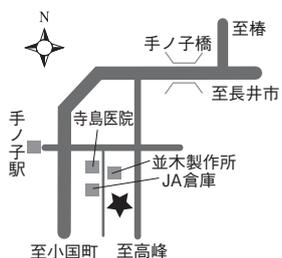
スタッフ



公民館長 (写真中央)
五十嵐眞 (手ノ子)
運営委員会事務局職員
高橋 孝 (高峰)
巻坂恵美子 (手ノ子)

連絡先

大字手ノ子2861-1
☎75-2111
☎75-2273
✉seibuko@e.jan.ne.jp



主な事業計画

事業	内容	時期
西部地区スポレク大会	地区住民の親睦交流を深めながら健康体力作りに努める	8月30日
ふるさと学園さわやかクラブ	高齢者が地域社会の積極的な参加と楽しい仲間作りをめざす	年間
地区文化祭	各団体、各個人に発表の場を提供し、創作意欲活動、意欲の高揚を図り地域住民総参加のゆとりと潤いのあるふるさと作りをめざす	10月24日～25日
夕灯のつどい	雪のランタンを作り、虹のかけはしを地区民と一緒に作り楽しむ	3月上旬

中津川地区公民館

誰もが気軽に足を運べる公民館を目指し、学習機会の提供、地域の各種団体の連携および地区内の交流推進を図ります

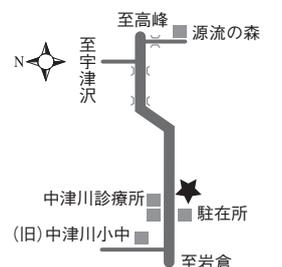
スタッフ



公民館長 (写真中央)
大友俊治 (川内戸)
運営委員会事務局職員
伊藤清一 (白川)
伊藤ふみ (岩倉)

連絡先

大字上原469
☎77-2020
☎77-2121
✉apurekou@e.jan.ne.jp



主な事業計画

事業	内容	時期
情報の提供活動	地域づくりの多岐にわたる情報の発信基地として館報「あぶれ」の発行	年間
生涯スポーツの推進・健康づくり事業	世代を超えて交流ができる健康づくり事業の実施。地区内でのスポーツ活動支援	年間
生涯学習の拠点としての学習機会の提供	各年代層の期待に応じた講座の開講、情報提供。地区内の各種団体の学習活動の支援	年間
学校教育と社会教育の連携	児童生徒の放課後活動の実施。地区内の行事における学校との連携	年間

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



あれから4年「第5回絆の会」

みんな元気だったかい

5月3日、自然の家で、「絆の会」の会員18名が1年ぶりに再会しました。絆の会とは、東日本大震災で同施設に避難された方々のうち、避難所が閉所するまで生活を送った約30名が結成した会。同会は、絆の強さの証に桜を植樹し花の時期の再会を約束し、退所しました。以降、毎年再会を果たしています。懇親会で堀内洋伯会長は、「皆さん元気そうで何よりです」と顔をほころばせてあいさつ。参加者たちは飯豊の山の恵みを味わいながら再会を喜び合いました。

白川ダムビジョン推進会議「白川湖体験巡視」

湖上から巡視



5月10日、白川ダム湖岸公園で、白川ダムビジョン推進会議（熊野昌昭会長）主催による「白川湖体験巡視」が行われ、県内外から159名が乗船しました。ライフジャケットを身に着けて巡視船に乗り込んだ参加者たちは、ダム職員の説明を聞きながら満水の白川湖を巡視しました。下船後、「普段見られないきれいな景色が見られてよかった」、「木の間をぬける時にスリルがあった」などの感想が聞かれました。

源流の森2015年オープン

自然と遊ぶ



5月10日、源流の森で今年のオープニングイベントが行われました。多くの家族連れが来場し、キノコ植菌体験やツリーイング、シャクナゲ苗木のプレゼントなど盛りだくさんの催事を楽しみました。木工クラフトでは、大勢の子どもたちが輪切りの木の枝を土台にして、松ぼっくりや赤や黄色の木の実を接着剤で固定して作品作り。「今日は母の日だから」と、母親に作品をプレゼントする子どももいました。



第1回地区別計画策定委員会全体会

地区別計画後期分の策定に着手

5月29日、あ～すで、第4次町総合計画の見直しに伴い、地区別計画の後期分（平成28～32年度）を策定するため、第1回地区別計画策定委員会全体会が行われました。地区別計画とは各地区の地域づくりの指針となる地区独自の計画。策定委員は地区選出者と振興審議会委員、町職員の1地区15名ほど。この日は約100名の委員が一堂に会し、講師の山下祐介首都大学東京准教授の指導を受けて、各地区の現状・課題とこれからすべきことなどを協議しました。今後の全体会は7、9月に開催予定です。

春季不法投棄合同パトロール

美しい町に不法投棄は許さない



5月21日、町不法投棄監視員と置賜地区不法投棄防止対策協議会が、住民などから寄せられた不法投棄の情報に基づいて現場巡視を行いました。巡視したのは町内4地区の8カ所。国道沿いの水田地帯の一角にある現場には、自転車やボイラー、トタン板などが山のように積まれていました。監視員たちは不法投棄解消に向けて、早速に山の中から元の所有者の手がかりとなるものを探し出していました。

西部地区さわやかクラブ「健康教室」

筋力つけて健康増進



5月27日、高峰多目的集会所で、西部地区さわやかクラブが伊藤美紀介護予防運動指導員を講師に迎えて健康教室を行いました。参加者たちは、高峰地区協議会（小川吉儀会長）が地域住民の健康増進のために昨年度そろえた自転車型運動器具やルームランナーなど5種類の健康器具を使って、1時間ほど汗を流しました。「もっと続けたい」、「負荷を強くして」など、皆さん意欲的に体を動かしていました。



5/29

飯豊町消防団協力事業所表示制度表示証の交付式（役場）



5/25

小中学校等水泳指導にかかる救急講習会（町民プールなど）



5/18

しっかり止まってはつきり確認街頭キャンペーン(国道113号)

雇用創出・経済活性化を目指して

町が50%以上出資する5つの第三セクターについて
昨年度の経営状況と決算を報告します。

【問合せ先】
役場商工観光課観光交流室
☎87-0523

㈱飯豊町産業開発公社

主要業務：しらさぎ荘の管理運営
所在地：添川3020番地5
設置時期：平成3年10月
資本金：2,000万円
町の出資割合：77.5%
従業員数：8名
26年度売上高：2億3,937万円
当期利益：▲426万円

新たな誘客のためのメニュー開発や仕入れの見直しなどを図ったものの、燃料費や電力料増加などにより大変厳しい経営状況となりました。今後はさらなる売上高増のための施策強化とコスト意識の醸成、将来を見据えた検討を行い、多くの皆さまに喜んでいただける施設づくりに努めてまいります。

入浴者は約13万1,400人（対前年比1.3%増）、宿泊者数は約9,500人（対前年比1.0%減）となりました。売上高は約2億3,937万円（対前年比1.9%増）、当期純利益は▲426万円、繰越利益剰余金は▲13,001万円となりました。



しらさぎ荘

㈱緑のふるさと公社

主要業務：白川荘および白川湖周辺施設の管理運営
所在地：須郷354番地7
設置時期：平成4年8月
資本金：8,800万円
町の出資割合：86.9%
従業員数：9名
26年度売上高：1億3,533万円
当期利益：▲846万円

中津川地区は昨年度3つの全国表彰を受賞し、交流人口に良い影響を受けた反面、通称ダム道路における雪崩発生で、冬の集客対策に一段と重い課題が加わったこととなりました。さらには、近年売上高の半分を占める宿泊・日帰り休憩売上が激減し大変厳しい経営状況となりました。

入込客数は約6,200人（対前年比7.9%減）、売上高は約1億3,533万円（対前年比5.8%減）、当期純利益は▲846万円、繰越利益剰余金は▲5,970万円となりました。



白川荘

飯豊めざみの里㈱

主要業務：道の駅いで・めざみの里観光物産館の管理運営
所在地：松原1,898番地
設置時期：平成7年5月
資本金：5,000万円
町の出資割合：51%
従業員数：26名
26年度売上高：6億2,035万円
当期利益：304万円

業績の中心となる上期のイベントや、団体昼食の増加など、秋ごろまでは順調な業績ではあったものの、12月の大雪以降は前年割れの状況が続く厳しい冬期間でありました。また、電気料金値上げなどに伴い収益環境は厳しい状況にあるとともに、依然団体バス観光の減少傾向が続いており観光形態の変化を感じる結果となりました。

来館者数は約46万人（対前年比4.2%増）、売上高は約6億2,035万円（対前年比3.7%増）、当期純利益は304万円を計上、繰越利益剰余金は1,233万円となりました。



めざみの里観光物産館

㈱どんでん平ゆり園

主要業務：どんでん平ゆり園の管理運営
所在地：菰生3,341番地
設置時期：平成14年1月
資本金：2,100万円
町の出資割合：89.3%
従業員数：1名
26年度売上高：4,044万円
当期利益：▲316万円

6月の入園者数は、ほぼ連日対前年比を上回る状況が続き、7月に向け大きな期待がもてる状況であったものの、7月9日、置賜地域を襲った集中豪雨の境に入園者が激減する状況となりました。また、シーズンを通して土日のどちらかが雨天という天候であり、入込状況全体にも影響を及ぼしました。

総入園者数は27,922名（対前年比6.5%減）、売上高は約4,044万円、当期純利益は▲316万円となり、繰越利益剰余金は▲1,339万円となりました。



どんでん平ゆり園

㈱エルベ

主要業務：農家レストランエルベの管理運営
所在地：菰生3549番地の1
設置時期：平成15年4月
資本金：300万円
町の出資割合：78.3%
従業員数：1名
26年度売上高：4,036万円
当期利益：▲178万円

地元食材を使った料理の開発や特色あるアイスクリームなどのオリジナルの商品開発を進めるとともに、店内の改装やハーブガーデンの整備など、お客様に喜んでいただけるよう努めてまいりました。しかしながら消費税率アップやバターなどの原材料の値上げなど、大変厳しい経営状況に加え、冬期降雪が例年よりも早かったことから、誘客に大きな影響を与えました。

売上高は約4,036万円（対前年比12.9%減）、当期純利益は▲178万円、繰越利益剰余金は▲491万円となりました。



農家レストランエルベ



(敬称略)

◆全国ママさんバレーボール大会 長井地区予選会

①いいでママ

◆西置賜地区中学校駅伝競走大会

③男子(渡部伶央、舘石雅葵(区間賞)、舟山奏、志田浩貴、嶋貫輝、佐藤悠真(区間賞))

◆米沢地区柔道連盟置賜地区中学校 柔道大会

団体/②男子

男子個人/②伊藤康平

◆ニッタク杯争奪卓球大会

中学女子シングルス/⑤後藤志帆

◆置賜地区卓球協会

優秀選手賞/後藤志帆

◆長井市ソフトテニス連盟会長杯ソ フトテニス大会

①後藤ゆうか、佐藤歩

◆平成26年度飯豊町スポーツ振興賞 功労賞/鈴木春夫(萩生)

長岡慎一(中)

殊勲賞/宇津木暖大(中)

宇津木奎俊(中)

後藤武蔵(萩生)

加藤誠惟(椿)

後藤志帆(椿)

鈴木渉(小白川)

遠藤恭彰(添川)

飯豊ドリームズ野球クラブ

法務大臣「人権擁護委員感謝状」

手塚久美子氏(萩生)

人権擁護委員を6年間務められた手塚久美子さんに、法務局米沢支局長から「法務大臣感謝状」が伝達されました。人権擁護委員とは、人権相談や啓発活動、法務局と協力して人権被害者救済などを行っています。手塚さんは、「人権を尊重する社会の実現には、子どものときに大切に育てられることが必要だと思います。それを望めない児童からの相談には“あなたは大切な人”との思いが伝わるように対応してきました」と話されます。



法務局米沢支局長から感謝状を受け取る手塚さん

(一社) 日本環境保健活動団体連合会「地区衛生組織活動功労者表彰」

手塚新藏氏(黒沢)

手塚新藏さんに、(一社)日本環境保健活動団体連合会より「地区衛生組織活動功労者表彰」が贈られました。深淵地区衛生組合長(平成7~24年)として地区の保健衛生と環境向上に指導的役割を果たされたことや、町衛生組合連合会の役員(平成13~24年)として組織強化と活性化に貢献された功績などが称えられての受賞です。手塚さんは「美しい飯豊の景観と自然をみんなで大切にしたいですね」と話されます。

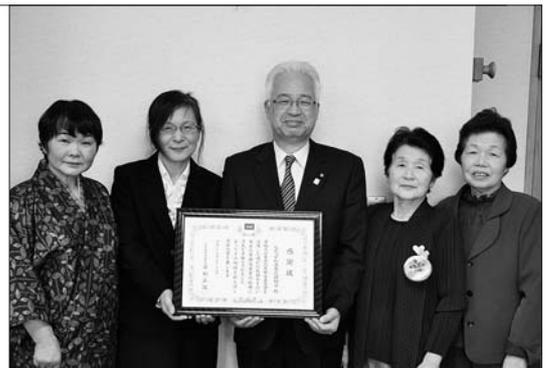


受賞の報告に来庁された手塚さん

山形県農林水産部長「地域の農林水産資源の情報発信に関する感謝状」

なかつがわ農家民宿組合

なかつがわ農家民宿組合(鈴木ふみ組合長)に、山形県農林水産部長より「地域の農林水産資源の情報発信に関する感謝状」が贈られました。同状は、全国的な表彰や大会において県の農林水産資源を活用した取り組みが認められて最高賞を受賞した個人や団体に贈られるものです。同民宿組合は、平成26年度地産地消優良活動において、本県では初めてとなる農林水産大臣賞(交流促進部門)を受賞しています。



受賞の報告に来庁された組合員の皆さん

直伝おふくろの味



あぶら麩丼

ほっとするおいしさ

【材料】(2人分)

◇あぶら麩	2本
◇ネギ	½本
◇ニンジン	¼本
◇卵	2個
《割り下》	
◇だし汁	170cc
◇砂糖	大さじ½
◇しょうゆ	大さじ1½
◇みりん	大さじ⅓

【作り方】

- ① 麩は約5分間ぬるま湯につけて戻し、水気を絞ったら2cm幅に切る。
- ② ネギは斜め切りにし、ニンジンは皮をむいて薄く切る。
- ③ 鍋に割り下の調味料と①と②を入れて煮る。火が全体に通ったら落き卵を流し入れて半熟状にとじ、温かいご飯に盛り付けたら出来上がり。

年代に関係なく、みんなが喜ぶ味！

今回は仙台名物のあぶら麩を使ったあぶら麩丼を紹介します。

あぶら麩はフランスパンのように固いので、ぬるま湯で戻してから輪切りにするのがポイントです。戻さずに輪切りにしてしまうとあぶら麩がぼろぼろになりますので注意してください。

油で揚げた食材ですが、思ったよりあっさりです。だし汁を吸ったあぶら麩とネギに絶妙にからむ半熟の卵は食欲をそそりますし、サクッとした素材がトロリとした食感に変わり、甘味と深いうま味が口の中に広がります。

ネギやニンジンのほかに、タマネギやサヤエンドウを入れても野菜からの甘みが出てより一層おいしく出来ます。ショウガの搾り汁やユズコショウを入れれば風味も広がり、味のバリエーションが増えますね。



椿地区

食生活改善推進員

※上段右から順に

松山照子さん

大富洋子さん

高石タケさん

伊藤キミ子さん

※下段右から順に

小川トシ子さん

高橋トヨ子さん

松村高子さん

小松和子さん



こどもみらい館の予定表
(6月・7月の日程)

会場/☆印は「あ～す」
ほかは「こどもみらい館」

- 6月20日(土) 10:00～ 子育て研修会 ☆ ※要予約
- 24日(水) 10:30～ かんがる一広場
- 7月 1日(水) 10:00～ 4歳児リトミック ☆
- 2日(木) 10:30～ おはなし広場
- 4日(土) 10:30～ ブックスタート広場
- 7日(火) 10:30～ 七夕飾り
- 8日(水) 10:30～ あそびの広場・避難訓練
- 9日(木) 10:30～ 保健師さん指導
- 15日(水) 10:30～ かんがる一広場
- 17日(金) 10:30～ 親子リトミック ※要予約

親子リトミック 音楽に合わせて、親子で楽しもう！ 要予約
7月17日(金) 10:30～

episode

子育て応援
談
kosodate
ouendan

「生きる力を身につける」

高峰の1さんより

私は、この自然豊かな飯豊町で子育て出来たことに喜びを感じます。

子どもたちはこの自然の中で大いに遊び、教科書だけでは学べない貴重な体験をしたと感じています。自然の中で遊ぶことは五感を刺激する要素はもちろんのこと、子どものやる気や集中力を発揮させるすべての要素が盛り込まれていると思っています。友達同士でのコミュニケーションを図る場になったり、美しい花を見つけたり、土の上を這っている見慣れない昆虫を見たりと、子どもは体と心と頭のすべてをフル稼働させるのです。

これから夏に向けて外はどんどんと緑が多くなります。外遊びの絶好の機会です。ぜひ飯豊町の自然の中で子どもたちに貴重な体験をさせてあげてみてはいかがでしょうか？

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の
おすすめ図書

児童図書

社会のしくみ図鑑

奥澤朋美、おおつかのりこ、菅原由美子 / 文 のだよしこ / 絵 玉川大学出版部

わたしたちの毎日のくらしは、さまざまな「社会のしくみ」に支えられています。ごみの行方、給食の歴史、投票と選挙など、社会のしくみをオシャレなイラストで解説します。川柳、すごろくも掲載。



児童図書

おでかけすいぞくかん

阿部浩志 / 文 北村直子 / 絵 荒井寛 / 監修 学研教育出版

イソギンチャクの触手のあいだで暮らすカクレクマノミ、時速80キロの速さで泳ぐことができるクロマグロ…。水族館にいる生きものたちと、水族館の飼育係の仕事を紹介します。



一般図書

森は知っている

吉田修一 / 著 幻冬舎

17歳には、まだなににも分からない。過酷な運命に翻弄されながらも、真っさらな白い地図を胸に抱き、大空へと飛翔した少年の冒険が、いま始まる。ささやかでも確かな「希望」を明日へと繋ぐ長篇。



一般図書

“スマホ首”があらゆる不調を引き起こす！

鄭信義 / 著 講談社

首が前に突き出る“スマホ首”は、日本人の新国民病。ストレッチから生活習慣まで、頭痛、肩こり、首こり、めまいなど、数々の不調を引き起こす“スマホ首”の解消法を伝授。



- 開館時間 午前9時～午後6時 (5月～10月)
※土・日曜日は午前9時～午後5時まで
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



合唱

飯豊町少年少女合唱団「ミルキーウェイ」

- ◆会長／伊藤香織さん（椿）
- ◆指導者／小松伸子さん ◆ピアノ／五十嵐恵美さん
- ◆会員数／13名
- ◆主な活動と対象者
- 合唱クラス（小学生から高校生まで対象）
- 毎月3回（土）16:00～18:00、2,300円／月

「ミルキーウェイ」への体験・入団・お問い合わせは、団員または町民総合センター「あへす」まで☎72-3111

○リトミッククラス（親子など対象）

毎月2回（土）15:30～16:10位、1,300円／月

◆ピアール／私たちは合唱団活動を行っています。県の合唱祭や置賜こども芸術祭、めざまの里音楽祭など町のイベントへの出演や、福祉施設などへの慰問公演を行っています。学年や地域を超えて活動し、仲間との絆を深めています。メンバーは、舞台を経験するたびに、歌はもちろんですが、心も大きく成長することができます。歌が好きなお友達を待っています。7月からは、親子（おじいちゃんやおばあちゃんもぜひ）でのリトミッククラスも始まります（7月は18日、25日）。みなさん、ぜひ参加してください。



伊藤さんにとって合唱とは…

きれいなハーモニーに、
子どもたちの成長を実感
します

伊藤香織さん

「わか葉萌ゆる坂登り来てひそやかに頬なでてゆく山風を知る」。今は鬼籍に入った朝倉正一氏の「遺歌集萩生川」の巻頭に掲げられた歌である。今頃の山の若葉はいいよ、と友人から聞いた作者は、矢も楯もたまらず芝倉山に向かつて「そよ」と頬を吹き撫でていく山風に出会うのである。山の緑とひそやかに吹く風にさわやかな感慨を覚え、山の精気に溶け込んでゆくようだったと述べた。名作である。短歌では「知」と「情」の両方を織り込んだものに名作が多いように思う。

人前で涙を見せるようでは大物とはいえないと政治の世界などではいわれる。本当に大変な事態が予測されるようなときには、どれほど辛く悲しくても泣いてはられないことがある。感情を押しこらしてストイックに振る舞わざるを得ない現実というものが確かにある。

また、知的で理性的な日常にあるときは感情を閉じ込めてしまう。あとから一人になって閉じ込めていた感情が溢れ出る。そんな経験をした人は少なくないだろう。知が先行してあとから情が追いかけるクラシック音楽派。常に情の方が先行して、あとから知が追いかけてくる歌謡演歌派。多様な人間社会である。

全国の自治体が政府の呼びかけに応じて、まち、ひと、しごと創生の「地方版総合戦略」を策定中である。このままでは人口減少が加速し地域が消滅する心配があるとして対策を練っている。消滅などという言葉は考えたこともないけれども、ここは明確に総合戦略を示して、消滅を否定したい。暗雲に稲妻のようなピカッと光るときどきする興奮のプランを策定したい。知的でかつ情に通じる対策、頬を撫でるさわやかな山風に似た戦略を立案しよう。

「知と情の総合戦略」

連載
随想

町長の思ひ歩き

69

後藤 幸平

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・お口の健康
- ※
- ・ロコモ予防

※筋肉や骨などの運動器の障害による要介護の状態や、要介護リスクの高い状態



お口のケアが全身を守る (パート2)

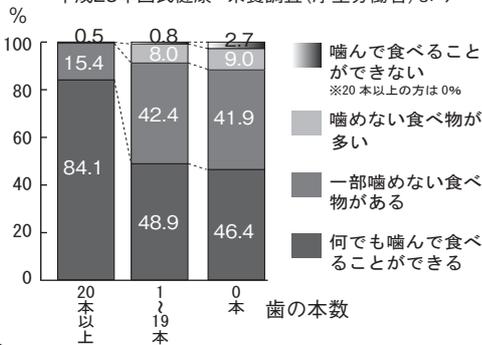
高齢者人口の増加に伴い、食品による窒息で死亡する事故は年間4000例を超えており、しかも増加傾向にあります。日常の主食であるご飯やパンなどが窒息の原因となることも多く、窒息事故の多くは食品の特性よりも食べる機能の低下から起きているといえます。高齢期には、のどの筋肉の衰えや唾液の変化により飲み込む力が低下してきます。窒息事故を防ぐにはしっかりと噛むことが大事です。よく噛んで唾液とよく混ぜ合わせてから飲み込むようにしましょう。一口量は無理のない量とし、いつもより5回多く噛んでみましょう。

よく噛んで食べる習慣は、窒息防止だけではなく、肥満を防ぎ、糖尿病や高脂血症の予防にもつながります。よく噛めば、脳が感じて食べ過ぎにストップをかけてくれます。つまり少量でも満腹を感じられる仕組みが備わっています。早食いがかつ満腹するまで食べる習慣のある人は肥満指数が高く望ましい体重を超過してしまうリスクが約3倍と報告されています。唾液は各種消化酵素だけでなくがん予防や老化防止のホルモンなど全身の健康に深く関係するものが含まれています。加齢とともに噛む機能が衰え唾液分泌量が減少するといわれていますが、年齢に関係なく軟らかい食べ物を好み、よく噛む習慣のない人は唾液分泌の機能が弱くなります。

高齢期の食の楽しみを失わないためにも噛む力を維持することが必要です。「何でもよく噛んで食べる人ができる人」は、自分の歯が20本以上残っている人で目立って高くなっています。20本に満たない人も義歯の装着などにより噛む力は改善しますのでしっかりとケアすることが大切です。日常のセルフケア(歯みがきなど)のほかに、定期的に歯科医師や歯科衛生士などに口の中をチェックしてもらいながら80歳以上になっても20本以上の自分の歯を残しましょう。

70歳以上の方の歯の本数別、噛んで食べるときの状況の割合

平成25年国民健康・栄養調査(厚生労働省)より



体幹トレーニング (パート3)

◆大殿筋

大殿筋とはお尻の部分をカバーしている筋肉。立ち上がりやジャンプ、脚を蹴り出す動作のように、脚を使う動きで重要な筋肉です。この筋肉が弱くなるとお尻が垂れ下がったり、歩行時や立っている時の姿勢が悪くなります。また、下半身を土台として腰から上の骨格が前に傾きすぎないように支えたり、お尻のあたりのほかの組織の位置を正常な位置に保つという役割も果たしています。

◆トレーニング【回数】5〜10回

- ① 仰向けに寝て膝を立てる。肩幅に足を広げ、手のひらを床につける。

- ② お尻を締めるようにして腰をゆっくりに持ち上げ、ゆっくり下ろす。この動作を繰り返す。



※慣れてきたらセット数を増やしていきます。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

山形県警察官募集

- ◆受験資格／昭和55年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた方で、大学（短大を除く）を卒業した方、または平成28年3月までに卒業見込みの方
- ◆申込期限
- 電子申請／6月17日(水)
- 郵送・持参／6月22日(月)
- ◆第1次試験日／7月12日(日)
- ◆問合せ先／長井警察署 ☎84-0110

日本一さくらんぼ祭り

- ◆開催日／6月20日(土)、21日(日)
- ◆時間／11:00～16:00
- ◆会場／文翔館、山形市役所前大通り
- ※20日は山形市七日町大通りも会場
- ◆その他／20日は、県庁から無料シャトルバスがあります
- ◆問合せ先／日本一さくらんぼ祭り実行委員会 ☎023-630-2373

土砂災害防止月間

- 6月1日(月)から30日(火)は、土砂災害防止月間です。梅雨の長雨により地すべりやがけ崩れなどの土砂災害が発生しやすくなります。命を守るために土砂災害に備えましょう。
- ◆問合せ先／役場地域整備課 ☎87-0516

山形県調理師試験のご案内

- ◆日時／10月10日(土)13:30～15:30
- ◆場所／山形県庁（山形市）
- ◆申込方法／6月15日(月)～29日(月)に保健所生活衛生課に願書を持参。閉庁時を除く
- ◆願書配付・受付・問合せ先／置賜保健所生活衛生課 ☎0238-22-3740

飯豊町消防操法大会開催

飯豊町消防団各分団からの代表チームが、あ～す駐車場において消防操法の技術を競います。早朝、夜間などに訓練してきた成果をご覧ください。

- ◆日時／6月28日(日) 8:30～
- ◆場所／あ～す駐車場
- ◆種目・出場班数
- 小型ポンプ操法の部・5班
- 小型ポンプ積載車操法の部・3班
- ポンプ車操法の部・1班
- ◆入団・問合せ先／消防署飯豊分署・加藤 ☎72-2340

消防テレホンサービス移行のお知らせ

旧消防テレホンサービス「☎84-0119」による災害情報の提供が終了し、新番号に移行しました。119番への災害などの問い合わせは緊急通報の妨げになりますのでご遠慮ください。

- ◆新消防テレホンサービス ☎0180-992-777
- ◆問合せ先／西置賜行政組合消防本部 通信指令室 ☎88-1212（代表）

リチウムイオン電池開発研修会

町は山形大学と山形銀行と連携してリチウムイオン電池開発事業を進めています。一般の方と企業の方などを対象に研修会（講演会・交流会）を開催します。参加費は無料です。

- ◆日時／6月23日(火) 13:30～17:30
- 講演会：開発チームのメンバーによる講演
- 交流会：各研究室との交流会、電気自動車展示会
- ◆場所／あ～す
- ◆問合せ先／役場商工観光課 ☎86-0523

町議会議員選挙の説明会のお知らせ

8月5日の任期満了に伴う町議会議員選挙が7月17日(金)に告示され、22日(水)を投票日として行われます。そこで、立候補予定者説明会、出納責任者説明会および立候補届出書類事前審査会を下記の日程で行います。

この選挙は町政を託す大事な選挙となります。投票の仕方などは後日お知らせします。

- ◆町議会議員選挙立候補予定者説明会
- ◇日時／6月17日(水) 13:30～15:00
- ◇会場／役場3階委員会室

※立候補を予定している方、または代理人の方は必ず出席してください
※立候補予定者1名につき2名までの参加とさせていただきます

- ◆町議会議員選挙立候補予定者出納責任者説明会および立候補届出書類事前審査会
- ◇日時／7月2日(木) 13:30～16:30
- ◇会場／役場3階委員会室

※立候補を予定している方、立候補予定者の出納責任者をなさる方、または代理の方は必ず出席してください

※立候補予定者1名につき2名までの参加とさせていただきます

- ◆問合せ先／町選挙管理委員会事務局 ☎87-0520

教科書展示会のご案内

全国の中学校で来年度から平成31年度まで使用する教科書を展示します。

- ◆日時／6月19日(金)～26日(金) 8:30～18:00（22日(月)は休館）
- ◆会場／「あ～す」ふれあいホール
- ◆問合せ先／役場教育文化課学校教育振興室 ☎87-0519

戸籍の窓

(5月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名

(手ノ子 櫻井 麗さん
高島町 二宮 多恵子さん
添川 須貝 鉄矢さん
南陽市 高橋 春菜さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親

添川 野嶋 逢人くん (聖 寿み
あゆみ)
黒沢 蒲生 幸大くん (渉 可奈子
こなこ)
萩生 船山 澄春くん (稔 章子
あきこ)
添川 小関 瑠依ちゃん (隆 寛花
たかあけ)
添川 手塚 梨那ちゃん (寛 幸子
あゆみ)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢

手ノ子 町中 尾形 ハツ子さん 94
高峰 西高峰 伊藤 三郎さん 92
中 沖嶋 貫昭 雄さん 84
高峰 西向 鈴木 えつさん 85
中 南新田 長岡 ケサノさん 98
添川 深瀬 武志さん 71
萩生 町上 後藤 テイさん 87
黒沢 深瀬 渡辺 富四郎さん 89
萩生 中手塚 竹次さん 84

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

5月分 () 内は対前月比			
世帯数	2,397(3)	転入	21
人	男	3,698(3)	転出
	女	3,913(- 1)	出生
計	7,611(2)	死亡	11

大型ごみ回収の申し込みを受け付けます

大型ごみ回収の申し込みを電話で受け付けます。回収は年1回です。

◆受付期間と回収日

- ①中、萩生、黒沢、添川
 - 申込期間／6月22日(月)～7月3日(金)
 - 回収日／7月13日(月)～7月17日(金)
- ②椿、松原、小白川、手ノ子、高峰、中津川
 - 申込期間／6月15日(月)～6月26日(金)
 - 回収日／7月6日(月)～7月10日(金)

◆大型ごみとして回収できないもの

洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、ノートパソコン、ディスプレイ、パソコン本体、タイヤ、農機具、バイク、ガスボンベ、バッテリー、事業系のごみなど

◆料金/品目によって料金は異なります。金額と支払方法については、申し込みの際にご確認下さい

◆申込方法/電話で下記まで申し込み下さい

◆申込・問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎87-0514

健康長寿のための食生活講座

◆実施期間/6月～平成28年3月

◆場所/申し込み者の指定する場所

◆対象/事業所や各種団体に所属する壮年期から高齢期世代の方

◆内容/健康長寿のための食と生活習慣についての講和

◆費用/無料

※会場使用料は主催者負担

◆申込方法/希望日の3週間前まで下記に申し込み

◆申込・問合せ先/置賜保健所保健企画課 ☎0238-22-3004

税務職員採用試験のお知らせ

仙台国税局は税務職員を募集します。

◆1次試験日/9月6日(日)

◆受験資格

- 今年4月1日時点で、高等学校または中等教育学校を卒業した翌日から起算して3年を経過していない方、または平成28年3月までに卒業する見込みの方
- 人事院が上記と同等の資格があると認める方

◆受験申込期間

- 郵送・持参/6月22日(月)～24日(水)
- 電子申請/6月22日(月)～7月1日(水)

◆問合せ先/仙台国税局人事第二課

☎022-263-1111内線3236

「早寝 早起き 朝ごはん」を考える研修会

「早寝 早起き 朝ごはん」は子どもの脳の発達に大きく影響を与えるといわれています。その理由を分かりやすく学べる研修会です。入場無料です。

◆期日/6月27日(土)

◆時間/14:15～16:00

◆会場/高島町文化ホール「まほら」

◆講師/鈴木みゆき和洋女子大学教授

◆問合せ先/置賜社会教育振興会

☎0238-88-8242

山形県家庭教育電話相談「ふれあいほっとライン」

県は子育て・家庭教育の専門相談員による電話相談を行っています。相談は無料ですが電話料金が発生します。

◆相談電話 ☎023-630-2876

◆相談時間/9:00～16:15

◆問合せ先/県教育庁文化財・生涯学習課 ☎023-630-3344

「第18回いいで秋の収穫祭」出店者募集

「いいで秋の収穫祭」の出店者を募集します。今年度は開催日と会場が変更になっていますのでご注意ください。

◆開催日/10月25日(日)

◆会場/添川温泉しらさぎ荘

◆応募方法/下記に電話で応募

◆応募期限/7月10日(金)

◆応募・問合せ先/役場農林振興課農業振興室 ☎87-0525

◇緑が勢いを増し、日差しも強く日照時間も長くなった。朝は4時ごろから薄明るくなり夜は7時ごろまで日暮れが延びた。生活面でもいろいろなもの切り替わっている。会社や学校では衣替え、自動販売機のコーヒー類がホットからコールドに、我が家では扇風機が再登場した。布団の厚みも変わった。冬は掛布団に毛布を数枚、そしてタオルケット。今はそのうちのどれかは不要になっている。おかげで毎日の布団の上げ下げが楽になった。夏の盛りに向かっただけに枚数が減り薄くなる。タオルケット1枚で済む日も近い。(かつみ)



第3回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：訪れてみたい飯豊町～春（旬）・夏（花）・秋（収）・冬（灯）～

優秀賞 「朝霧の紅葉」



ISO320 1/200秒 F11

佐藤秀明審査員の講評

まさにこの日この一瞬が紅葉のピークである、というような素晴らしい写真です。紅葉の写真は一部の有名な場所を除いて出会いがポイントになります。まさに今しかないという瞬間と霧の融合がドラマチックな写真に仕上げられています。

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

受賞のよろこび

このたびのフォトコンテストでは思いもかけず優秀賞に選ばれ、こんな名誉で嬉しいことはありません。

私は自然を撮るのが大好きで、四季それぞれの風景を追い求め、新しい出会いに遭遇するのが至福の時です。飯豊町中津川地区には飯豊山系のすばらしい自然が多く残っており、感動を与えてくれるので今後とも撮影を続けたいと思います。

小松 間兵衛 さん（長井市）



Series

掲載順について
 上位の作品から順に掲載します

撮影地 中津川地内／源流の森展望台